

教育覚聴視

# 月報

No. 13

発行日 34. 7. 11  
 発行 岡崎市小中学校  
 視聴覚教育協会  
 編集 視聴覚教育協会  
 調査部  
 印刷 岡崎市明大寺町  
 株式会社ラヂオ出版社  
 Tel. 340. 2392

## 日本学校視覚教育連盟 定期総会開く

学視連定期総会（昭和三十四年度）が開かれました。こゝで各地区のライブラリーが持つ研究組織を御紹介しておきましょう。愛知県では本年一月結成されました。愛知県視聴覚教育連絡協議会（会長景知事系原幹根）に各地区のライブラリーが加入しております。県はプロックにて連合体を組織し、全国学視連につながっております。七月中に東海北陸プロックの理事会が開かれる予定ですが、愛知県代表の理事として、太田会長が出席の予定です。

学視連定期総会は去る五月二十二日に文部省第一会議室にて開催され、愛知県代表として景視連の副会長太田市郎氏（

岡崎ライブラリー会長）が出席されました。

全国各地の代表三十一名が集され、会場も総会としての形は十分でした。過去数年は二十名にたらずの実績からみて、視聴覚教育の飛躍発展とは結びつかないにしても、ともかく着実な発展のあらわれと見てもよいであろう。

議事内容で特にお知らせしておき度い事は昭和三十四年度第十一回

学校視聴覚教育全国大会の構想です。

日本学校視聴覚教育連盟の年中大行事である全国大会の開催地は群馬県の前橋市

と決定してはいますが、次の様な中間案が明らかになりました。これは決定案ではないので各地から大いに注文をつけていただき度いということである。

主 題

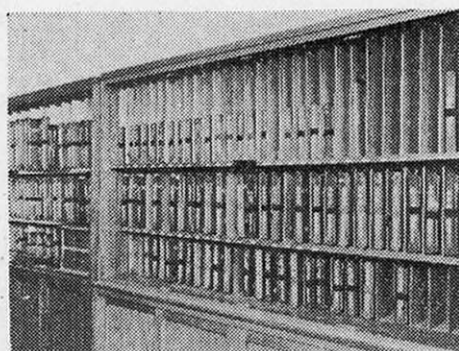
これからの学校視聴覚教育をどのようにすすめるたらいいか。

期 日

昭和三十四年十一月五日木 六月金

日 程

七日土



第一日

九〇〇開催

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

IAVE

の現状の

実態を分

析し問題

点をさぐ

る

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

授業

二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

別分科会

第二日

九〇〇 分科会研究討議

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

小学校の社会科のフィルムの選定は終りました。また購入されませんので、次号にお知らせ致します。

昭和三十四年度  
 第一期購入  
 フィルム決定

※理科の部

小学校

①花のしくみと働き（一巻）

②生きていく川（一巻）

③昆虫の口とたべもの（一巻）

④動物の呼吸（二巻）

中学校

①まほうびん（一巻）

②火の科学（一五巻）

※社会科の部

中学校

①武士のくらし（二巻）

②古代の美（二巻）

③飛鳥美術（二巻）

④四国地方（二巻）

# 七月の教材映画

## 日本の工業地帯 小中社会二巻 二十分

近代日本に於ける四大工業地帯の中の一つ。八幡を中心とした北九州工業地帯にスポットを当てて、その状況を写したものである。

明治以後急速に発展してきた製鉄の街八幡は人口三十一万を数え、その殆んどの大人が製鉄所に勤めているといふことから画面が始まっている。

一日に一万三千トンもの鉄鉱石を使い石灰岩、コークスなどともに熔鉱爐に入りに鉄鉄をつくる。そして出き上ったものを肩鉄とまげて鋼鉄をつくる。その状態が美しくカメラに納められている。

ついでうっかりすると知らないでいることは製鉄には大量の水を使うといふこと。一日に四十五万トンは使用するということも初耳の珍らしさである。

出き上った鋼鉄は自轎車、電車、汽車の車両にそしてレールにと用途は数えきれない程ある。  
次に八幡市の発展の経路の図示説明も加えられている。



そして、製鉄に必要な筑豊炭田のようすがある。たて杭に入るようす、切端、瓶り方、輸送、そしてボタ山などがよくみられる。

積出港として戸畑、若杉港の画面その他  
化学肥料工場で硫酸の出きるようす、セメントの出きる状況も写されている。

最後に結びとして  
八幡はもう地域的に伸展の余地がない。そこで戸畑の海岸埋立てによる発展を考えている。

いずれにしても工業用水や労働人口の問題は共通したなやみとなって、これの解決こそ大工業地帯の発展にかゝる問題であるとしている。

## 瀬戸内海

小中社会 三巻 二十六分

一部と二部に分かれている。  
一部は、地形、農業、漁業を写したもので、冬でも暖かい南部ではマリーガレットが咲き、オリーブが実る。  
雨が少く塩田では盛んに製塩が行われ

山はみな段耕地が多く、井戸水を灌漑に利用する愛媛県、そして貯池の多い香川県など。たゞみ香はこれらの特産物で、みかん、桃なども広島、岡山で作られている。兎島湾は何といつても日本一の干拓地で、一戸当一町半の耕地面積をもっているという。漁業ではたいつり、たこ、鰾、いわしなどが盛んであるが近年はたいへん減少している。

二部では、交通、工鉱業を中心として写している。

特に瀬戸内海地方の工業として絹紡績工業のようすと畳表の製法はあもしろくみられる。石灰は量が減って釜底から掘り出していることなどよくみるとよい。結びとして

やっぱり瀬戸内海は美しい。その中で多くの人々が工業を興隆させて生活を営んでいるのであると説明されている。

## 北陸の野すけ

小中社会二巻 二十二分

このフィルムは内容そのものも大へんよいが、とくにカメラの向け方がよく考えられ画面、構図共に美しく、北陸らしい詩情情緒がうかがわれて目を奪いませしてくれるものである。  
内容は  
春の始めの苗代作り、湿田の多い、冷

水害を克服する作業方針として豊富な電力がいたるところに利用されている。  
①電熱の温床による野菜や西作り  
②誘蛾灯による害虫の駆除  
③電力による田畑の灌漑  
④電力による脱穀、調整、収穫  
⑤耕運機利用の水田裏作状況など  
学習指導にはよい材料をたくさん盛り込んだ作品である。

## 針の使い方

小五年家庭科一巻 七分

針の種類には縫針や、くけ針がある。それらは使用する方法、布の種類によって決める。縫針には短いのがよい理由もわかり易く説明してある。  
男の先生方の指導にはもってこいのフィルムです。

## 運針

小五年家庭科一巻 七分

針の持ち方  
布をもった両手の位置と関係  
運針中のよい姿勢  
上手な運針の仕方など、大切な所は画面に大きくクローズアップして分り易く説明が入れられて、児童にも理解し易い。出き得れば、二回ぐらい見せれば十分効果は上ると思われるもの。  
(川辺)

家庭科の技術に乏しい男子教師としてこの教材フィルムを利用したならば、技術面に於ける悩みも解け、家庭科の指導により効果を得るではあるまいかと考え、授業に実践して見ました。この映画を一回だけではよく理解できないと思い、二回映写して見ました。以下はその日の簡単な反省記録です。

○学習のめあて

●正しい運針の仕方、針の持ち方、布の持ち方、姿勢に注意して上手な運針法を理解させる。

●運針の基礎的技術を身につけさせる。

●一回の映写の取扱いは、全然、補足説明や質問等しないで、落着いて見させた。

○映写前の話し合い

●映写前の話し合い

●針の持ち方

●布をもった両手の位置と関係

●運針中のよい姿勢

●指ぬきのはめ方

点をよく注意して画面を見ながら

●映写中の取扱いは

●質問をして理解を深めさせる。

●右手にはめてあるものは何か

●針は指先から何処迄出ているか

●何処いと言いますか

●布を持つ両手の間はどれ位か

●どうして悪い姿勢ですか

●針を持たないで、画面を見ながら

## 実践記

針の持ち方、手首や指の動かしかた、ぬう姿勢等、映画のようにまねて練習させる。

○映写後の話し合い——まどめとして

●指ぬきのはめかた

●右手の中指の第一関節から第二関節の間にはめる

●ゆゑに人さし指や親指の方へ指ぬきの穴を向けてはめる

●はりの持ちかた

●指ぬきにはりを直角にあて、人さし指と親指をのばしてもつ

●中指、薬指、小指の三本を手の

ひらにしっかりと曲げる

●人さし指の先と親指の先をそろえる

●指先からはりが三粒出ると長さに持つ

●布の持ち方

●布を前から三十粒位はなす

●両手の間は約十粒あける

●親指と人さし指をのばして布をびんとはって持つ

●ぬう時の姿勢

●上体を真直にのぼす

●ひじを体にくっつけず、手首がよく動かせるようにする

●はりののはこびかた

●布と指の角度が直角になるよう

●手首をよく動かす

●左手で布をびんと張らせるように動かす

●針を指ぬきの穴から惹きささないように運ばせる

●うらと表のはりめが四、五粒の同じ大きさになる様気をつける

○授業の反省

●当日の授業は、指導員来校の時の研究授業でしたので、指導員の御批評や、参観の先生方の話合わされた事で反省にかえさせていただきます。

●映画を使うと苦労して説明しなくてもよい

●大事な所が大写しに写って非常によくわかる

●映写中に質問することは理解を深める上によい

●映写前の話し合いにいきなり行って行かないで、実習をさせて見て、むづかしかった点を話し合いに出して映画を見せるとよかった。

●針の持ち方で映画のように右手だけで持たせるだけでなく、右手から左手と針を持ちかえて見るとよい。

●布のたくり方で、映画を見ただけでは、はっきりわからないので、右手の指で布をたくりながら動かす練習をする

●理論的に理解させないで、先ず運針をやらせながら、製作の喜びを感じさせ、実技を通して理解させてほしい。

×

×

×

×

×

×

# 巡回映画感想文

## 「われはうみの子」をみて

福小 二日手嶋 秀隆

きよう、こうどうで、三時開目四時閉目に、映画がありました。こうどうへはいると、もう四年生の子は来ていました。くろくまくがしまると、みんなが「ワアッ」と、いきました。フィルムがジージーと、映るはじまりました。

おじいさんが、へんなかおをして、「うらのしや、うらのしや」と、いったので子どもたちは、おそろしそうに、よこへよこへまわってしまいました。そして、パンと大きな音がしたとおもったら二人の子が、「ひゃあ」と、いつてころびました。ぼくはおもしろいとおもいました。それからずうっと見て、ゆうれい

の出る所が一ばんおそろしく、おどろきました。でも映画の中で一人、おどろかない子がいました。一人目のゆうれいは、あたまにちがでてかたなをもっていました。もう一人のゆうれいは、ぼくがかくられたので、見えませんでした。一人の子だけは、おどろかすびくともしませんでした。ぼくあの子みたいに、ゆうきのあ

る子になりたいけど、たいそうかできないから、あんな子にはなれないとおもいました。

福小 三年小林 立枝

わたしは、われは

海の子というえいが

は、はじめてです。

一郎くんは、おどろ

さんかしんでから、

おかあさんと二人く

らしなのです。えい

ががはじまってど

かのおじいさんが、

ゆうれいのお話をしている

と、パーンと

はなびがはせたので、

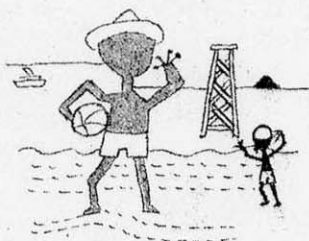
わたしはびっくり

しました。そのゆうれい

のお話をきいて、二

人の子が、ひっくりかえ

てしまったので、わたしはびっくりしました。そのゆうれいのお話をきいて、二人の子が、ひっくりかえってしまっただけで、おもしろくなって、わらってしまいました。それからずうっといって、一郎君がおかあさんにおいかけられていた。り



ゆうは一郎君が海へいったから、おこられていたのです。それからじはられたけれど、ともだちのおとうさんがほいてくれたので、また海へいきました。ふねにのっていったので、わたしはひやっとしました。とうとう夜になってしまいました。おはげかてきたのでわたしはことじさんのひざへまきついてしまいました。でもじろう君は、しまいにはしあわせになつたのでわたしはほっとしました。

福小 六年甲藤 勇

この映画は、全体的にま

とめると、漁村における母

と子の愛情物語であると思

う。海の大人な子供たちの

生活がよくでていた。前に

一度見たことがあるのです

じを通してながら考えを書い

てみます。

海そいの道を子供が通ると、木のさく

からのり出すようにして海へ叫んだ。一

父ちゃんー、一郎の父ちゃんー子供た

ちの声は大きな朝の海に消えて行く。

父は死んでしまつて母と二人くらして

貝や色々な物を取っては暮しを助けて

つよくのめていた。ぼくはなぜかなどよく考えてみた。一番の原因は、おとうさんが海で凍り死んでしまったので子供も死ぬといけないうのでやめさせたのだからと思う。これは母が子供をものすごく可愛がっている証かなと思う。この映画はかわいそうだったり、面白かったり、おそがかったりするので全く変な気持ちになつてしまった。一郎たちが海に出かけて舟に乗った。てんま舟であるのでカゴながたよりであるが途中で切れてしまった。みんなしようにけんめいに交たいしてはこいだ。舟はなかなか進まない。日が暮れだしてみんなつかれてきた。一郎は一牛けんめいにこいだ。子供たちの家では母親や家族たちが大変心配をして浜に出てたき火をして子供を帰るのを待っている。両親も大変心配してくるのだなあと思つた。一郎が一牛けんめいにこいでいると、一郎の目の前にぼうれい「一郎の父」が姿を出した。一郎は大さえをあげて「父ちゃんー」と叫んだ。ぼうれいは一郎をばげますように何か言っている。一郎は一牛けんめいにぼうれいに近寄ろうとこいだ。叫んだ。……友だちをおこして今の様子を話した。みんなも善こんだり、

こわがったりした。やがて遠くにあかりが見えた。  
 持ちわがっていた家族の人たちも喜んで子供たちの方に叫んだ。一郎の母が海の中へ入っていった。母は一郎をしっかりとだきしめて泣いた。母親の愛情はずこいものだなあと思った。家の母もよくほくたちをしかるけれど、母はほくたちを

その位い可愛がっているのだなあと思った。  
 一郎は波間にはつきりと、笑って自分をよぶ父を見たというのだ。母の心の中には「父が死んだくらくらいて海におじけてはいけない」と思って、一郎に海に入ることを許した。

雷映画  
 感想

めぐね小僧

美川中学校

小山

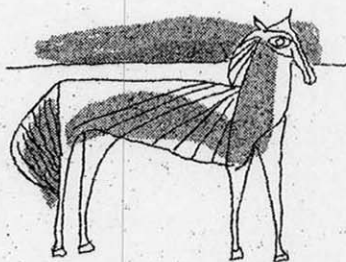
二年

和子

時の進君の気も

めぐねをかけると云う事は、とてもはずかしいことです。  
 友達に笑われはしまいか、めぐねをかけるに変な顔になりわしないかと思いつながらもおもしろいさつかけた。この映画の進君の勇氣が、うらやましくなりません。

いや、進君一人がえらいのではななくて、クラスの友達、先生の力、そして、進君自身の力、この三つの力によって、めぐねがかけられ



×

×

×

×

×

×

知識の三8

泉屋堂 鈴木只実

視聴覚教育に関する分野には紙芝居・人形芝居・幻灯等種々あるが、小型へハ耗(映画)についてみると、急速に進歩した機械・フィルムのおかげで小中学生でも十分撮影・映写することが出来るまでに

なっている。  
 映画教育が視聴覚教育の重要な地位を占めていることは誰しも疑う余地はあるまい……しかし金の問題、人の問題で今日まで視聴覚教育の代表的なものと見なされなかつた。

金の問題

発声映画(普通三五耗・一六耗をさす)の価格は認められるが、あまりにも多額すぎる。映写機購入費で勢一杯だ。プリント自作等思ひもよらず、さりとて借用

プリントでは思う時に思うものが入手出来ず……その点無声映画(ハ耗)では発声映写機の五分の一以下の価格で撮影機と映写機が購入出来、自作映画により

人の問題

一六耗・三五耗映写機を完全に操作出来る(もちろん保守も含め)技士が教師の中に幾人あるだろうか?……その点若男女を問わず操作の出来る簡易さ比較的故障のない点多くの利点をもっているハ耗映画の撮影について考察してみよう。

撮影機の機構

イシャッター・スピード  
 普通8/16/32/64コマがあり、標準をの64コマ(速度の8コマ(1/8秒)・暗い風景用)①トイキー速度の32コマ(1/16秒)用②高速度の16コマ(1/32秒)・スロー・モーション撮影用③等あるが特別の意図ある場合を除き、16コマのみで撮影した方が無難である。

④の一分間に16枚撮影され、普通カメラの1/16秒に相当する。⑤の16枚映画の場合、コマが画面や音の流れが美しいとされているが、8枚に比べてはフジ・スコープなど16コマ撮影とされている。  
 五レンズ

下柄は明かるい程良いわけであるが曇天の普通教室において廊下の暗い側でも6コマ、F<sub>11</sub>で適正露出である。だから学校用としてはF<sub>11</sub>で十分だろう。又拡大映写に耐える適確な描写力を要求されるが、距離調節、フィルム押えを忘れなければ、国産レンズでまずまずというところ……

◎広角レンズ→六五耗、画角四八度、狭い室内等利用度は広いが、全開放は尖鋭ピントを望めない欠点もある。被写界深度が深いのでスナップ用常焦点レンズとして使用可能である。

◎標準レンズ→一三耗画角三四度、キヤノン、ニコン等三五耗カメラにおいては一ワロ耗望遠レンズに相当する画角で少々狭い感もするが主題を強調し不要な物を取除くために最適。

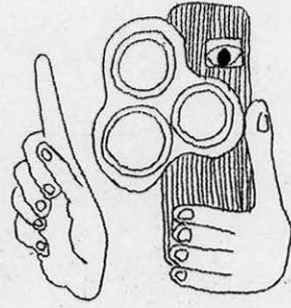
◎望遠レンズ→三八耗、画角八度、三五耗カメラの三ワロ耗超望遠レンズに相当する画角、遠近感もなく、深度の浅いピントを利用して、アウト・フォーカスの効果を出すことが出来るが、カメラ・ブレ、ピンボケ予防のため三脚を絶対に必要とする。

Ⅲ スプリング・モーター  
A. 電池使用の電動式カメラへエルモ&R17、エルモ&R15、マミヤ&S

B. 腕時計のネジを巻くように手を離すことなく左右の往復運動をくり返すことが出来るラチエット式に分けられる。Aはエルモニ五フイート一〇本、マミヤ二本のフィルムを休みなく巻きとれる。Bは大体六フイートの駆動能力をもっている。

撮影のアウトライン

八耗フィルムは一六耗巾、三フイートになっており、これを片方づつ往復撮影することに於いて、  
① 片方の撮影が終わったフィルムは裏返し、反対側をもう一度撮影しなければなりません。三フイート中、両端の三フイートづつはリーダー部になっておりますので正味ニ五フイート往復五ワフイート（映時間四分一ワ秒）一卷となります。  
② スプリングをまく→フィルム送りのため、又送りを確めるためにもスプリング・モーターを一杯にまいておく。  
③ フィルムを入れる  
空スプールを下軸の四つ爪、フィルムの入ったスプールを上軸の三つ爪へ挿入する。フィルムを三ワ極引き出し、膜



面をレンズ側に向けることに注意しながらその先端をカメラ内部に記入してあるリーダーラインの矢印にそって空スプールの割れめに入れ、二、三回フィルムをまきつけておき、フィルム圧板を押え、シャッターを押し、正しい送りをしていくか確かめる。

④ フィルム先端の文字を記憶しておくとか、フィルム膜面に鉛筆で記号をつけておき空スプールに送りこまれていくか否かをたしかめる。

⑤ ファインダーとスピードの調節  
被写体に応じて広角標準、望遠いづれのレンズを使用するか、コマ数はどこにするかを決定し、撮影位置に正しくセツトします。

⑥ 露出をきめる  
フィルム感度はカラーASA10、黒白ASA40であることを考慮の上、電気露出計内蔵カメラ（サンキョウ&E、ヤシカ&EE、エルモ&S）なら絞リングをまわして、指標に指針を合せればOK。普通カメラなら6コマは6秒として電気露出計で、それに合致した絞値を見出し、絞リングをセツトする。

⑦ ピントを合せる  
被写体までの距離に、レンズ目盛を合せず、標準レンズ使用の場合F<sub>8</sub>以上であれば、距離目盛をニ五フイートに合せておけば常にOK。距離目盛のない常焦点カメラでも立派な映画を作れます。

⑧ シャッターを押す  
写したい被写体をファインダー内におさめて、シャッターを押せば映画が写されております



（次号はハミリ撮影のポイントについて）

視聴覚月報第十三号を皆様には御送り致します。最近の汚染な視聴覚の動きは、二学期に入って益々盛んになる事と思えます。昨年度の活動より、更に本年度の活動がより盛んになりますよう、又その道しるべとして、月報が利用されましたら真にしあわせです。